

小学校の部 優秀賞

四国防災八十八話 第31話 お別れぞね

「お別れぞね」を読んで

久良小学校 5年 ^{まつした}松下 ^{しいな}詩花

この話を読んで一番心に残ったことは、体が不自由なおばあさんが逃げおくれ
れてしまってなくなってしまったところです。おばあさんは「にげたい」と思っ
ていただろうに、それがかなわなかったのが悲しかったです。

私の家の近くには大雨ではらんするような川はありませんが、土砂くずれ
などの災害が起きるきけんはあります。また、地震が起きて津波が発生するきけ
んもあります。お話にあったようなことが起きないようにするためには、どうす
ればよいか考えました。一つ目は、ひなんするときは、みんなで声をかけあって、
家族や近所の人たちと一緒にひなんすることです。地域のひなん訓練に参加し
て、いざというときに、みんなでひなんできるようにしたいです。二つ目は、早
めにひなんすることです。大雨がふったら、町内放送やテレビなどの情報を基に、
早めに安全な場所にひなんしたいと思います。家族も地域の人もみんなが助か
るように準備したいです。